

こんな時期だから

備えたい！

身近なものを利用した 防災対策グッズ特集



消費生活センター
相談員の浅野です。
色々な防災グッズを
ご紹介します！

色々な用途で使える
ペット用シート

ささえあいの地域づくり情報誌

ささえあい

2021.1 第12号

発行：社会福祉法人
根室市社会福祉協議会
(生活支援体制整備事業)

〒087-0008

根室市有磯町2-6

☎ 24-0381

FAX 24-0551



合言葉は
少しでも
おせっかい



根室消費者協会主催の『令和2年度 身近なものを利用した防災対策講習会』がこのほど、根室市総合文化会館で開かれ、ペット用シートや風呂敷、キッチンペーパーで作った紙石鹸など、身近なものを利用したアイデアあふれる防災対策グッズ作りを紹介しました。

講師の市消費生活センター・浅野育代消費生活相談員が、まずいちばんに紹介したのがペット用シートとごみ袋、ダンボール箱を利用した簡易トイレ。ペット用シートは尿を吸収するだけでなく防臭・抗菌効果も備わっている優れもののため、袋を閉めることで臭いを軽減することができます。講習会では染色水を尿に見立て、シートに吸水させる実演も行いました。

また、体に密着させると子どもや高齢者のおむつ代わりに。大きいサイズの場合は介護用シートに代用できたり、ケガの止血、足ふき用マット、子どもの食事の際の食べこぼしマット、絵の具を使う際の敷物、小さくカットして生ごみの吸水に使用するなど、災害時はもちろんアイデア次第でいろいろ使える万能なアイテムで、一つ備えておくとても重宝します。浅野さんは、「サイズの種類もあり、ドラッグストアやホームセンターで値段も安く購入できるので、備蓄してご家庭でもぜひ活用してほしい。」と呼び掛けていました。



手作り簡易トイレに
ペット用シートをセッ
トする浅野さん

防災グッズはまだまだつくづく

他にも色々！ 手作り防災グッズを ご紹介

避難所でも
フル活用！
風呂敷リュック



消費生活センター
相談員の榎原です。
風呂敷指導者の資格を
持っています！

防災リュックに
風呂敷を
入れよう！



榎原ケイ子消費生活相談員は風呂敷指導者の資格もっており、風呂敷を使った様々なアイテムを紹介。大判風呂敷でリュックを、普通サイズのものでは手提げバッグなど、荷物や用途に合わせて作ることができます。

災害時、避難用リュックとしてはもちろん、避難所では仕切りや敷物、着替えの時にも使えるので、大判風呂敷は1~2枚用意しておくとう万能で便利な防災グッズになります。榎原さんは「風呂敷はご家庭に1枚はあると思います。簡単にできるのでぜひ、作ってみてください。」と話しました。



避難所



イラスト：こーたい

避難する際に最低限必要なものとして欠かせないのが衛生用品。マスクはもちろん、アルコール消毒液やハンドソープなども持っていきたい。でも、ハンドソープはボトルがかさばるし、ストッパーが無ければポンプから液体が出てきてしまう。そこで便利なのが紙石鹸。

キッチンペーパーと泡ハンドソープだけで紙石鹸が作れます。作り方も簡単。トレーなどに敷いたキッチンペーパーに泡ハンドソープをかけ、ゴムへらでまんべんなく伸ばしてしみ込ませたら洗濯ばさみ等で吊るして乾燥させるだけ。好みの大きさにカットしてビニール袋等に入れておくと、出かけた際にも使えて便利です。防災対策グッズの作り方・問い合わせは、市消費生活センターの榎原さん、浅野さんへ ☎24-9065 (直通)

持ち運びに
便利！
手作り紙石鹸



キッチンペーパーで
作った紙石鹸